

平成23年度 第3回 男女共同参画懇話会

議事録

日時 2012年3月23日(金) 10:00~12:00
場所 市役所 東館3階 会議室10
出席者 委員…石川、魚住、大島、古賀、三和、山本、
事務局…浜島課長、浅田課長補佐、伊藤係長、原田

別紙次第にそって進行。

1. あいさつ

市民協働課長、古賀会長より挨拶

2. 議題

(1) 男女共同参画懇話会事業報告

(三和評価部会長より)

- ・今年度は中間審査として19事業を行い、10事業に完了・中止の判断をする事で現状確認と行政の負担の軽減を図った。また、39事業を中間評価することにより前期に取り組むべき事業の評価をすべて行うことができた。評価の結果が低かった4課6事業についてはヒアリングを行うことで対応した。報告書にも記載したが、まだ課や事業に男女共同参画意識が低い点が見受けられる。

(山本副会長より)

- ・男女共同参画フェスタの参加人数は166名、ボランティア、懇話会委員等も含めて197名であった。標語の表彰者が県外の方だったため参加できず残念であった。来年度は在住在勤を対象に検討してもよいのではないかと思う。

(2) 事務局報告

平成23年度男女共同参画事業実績について

- ・今年度はプランの中間評価年であり、例年は事務局のみが行う各課への事業ヒアリングに懇話会委員も加わっていただくことで評価内容について理解を深めることができた。
- ・親子教室の連続講座にてグループ化を図ったが3回という回数では難しかった。しかしながら「父親」という役割で参加者同士が新たな関わりを持つ事に関しては手応えがあったため来年度に活かしていきたい。

平成23年度男女共同参画事業計画について

- ・男女共同参画の連続講座の託児料を来年度は受益者負担の有料にする予定である。

- ・来年度は乳児の父親、幼児の父親を対象とした講座、定年退職した世代を対象に孫の育児を対象とした講座に新規で取り組んで行きたいと考えている。
- ・これまでは新規職員を対象とした研修を行ってきたが、管理職向けに研修を行う事も検討している。

質疑応答

Q. 市民講座に参加する方の中でリピーターはどれくらいいて、抽選時にどのように対応しているのか？

A. リピーターはほとんどいないため特別な対応はしていない。

Q. 現在、国の動向として男女共同参画の一環としてワークライフバランスに力を入れている。豊明市でも取り組んではどうか？

A. 昨年取り組めなかったが今年度は市の中の講座だけでなく、企業に講師を派遣する事を含めて検討し、取り組んでいきたい。

(3) 次年度の男女共同参画事業評価について

- ・今年度はプラン中間評価もあり、評価書が冬になってしまった。来年度は評価数を半分にし、より改善に結びつく評価にしていきたい。時期としては25年度予算にも反映し得る夏の提出を目標とする。
- ・評価部会・推進部会の役割については次年度第1回懇話会にて決定する。

(4) 男女共同参画フェスタについて

- ・事務局より数人候補者を提示。懇話会委員及び事務局との話し合いの結果、弁護士の菊地幸夫氏に決定した。

3. その他

- ・次回懇話会を5月初旬に行う。事務局より本日欠席の委員と日程の調整をし、今月中に第1回懇話会の日程を決定し、連絡する